

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、12月11日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は356人となり、感染者の発生が続いています。県民の皆様には、引き続き『マスクの着用』『3密の回避』『手洗い・消毒』などの感染症対策を心がけてください。また、感染リスクが高まる『飲酒を伴う懇親会等・大人数や長時間に及ぶ飲食・マスクなしでの会話・狭い空間での共同生活・居場所の切り替わり』の5つの場面に注意し、感染拡大防止に努めましょう。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「**受診相談センター (089-909-3483)**」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第48週0.6人、第49週0.8人と横ばいに推移しています。この疾患は冬季に増加する傾向がありますので、感染予防のため、外出後のうがい、手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第48週2.5人から第49週3.0人と増加しました。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）、手袋、マスクを着用しましょう。

レジオネラ症の届出が2例（第47週分含む）ありました。この疾患は、レジオネラ属菌に汚染された循環式浴槽水や噴水、加湿器から発生するエアロゾル（目に見えないほどの細かい水滴）、塵埃等を吸い込むことで感染し、肺炎等を引き起こすことがあります。高齢者や免疫力が低下した人は、急激に重症化し死亡することがあるため、早期治療が重要です。全身倦怠感、頭痛、筋肉痛などの初期症状が現れた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。ヒトからヒトへの感染はありませんが、感染予防のため、エアロゾルの発生する高圧洗浄機、粉塵の発生する腐葉土等を取り扱う際にはマスクを着用しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症 : 結核 8例
- 四類感染症 : レジオネラ症 1例 (60歳代男性)
- 五類感染症 : 梅毒 2例 (30歳代女性、50歳代女性、2020年県内累計57例)
百日咳 2例 (20歳代、40歳代)
- 指定感染症 : 新型コロナウイルス感染症 115例

*その他、第47週分としてレジオネラ症1例(60歳代男性)、新型コロナウイルス感染症1例の届出がありました。

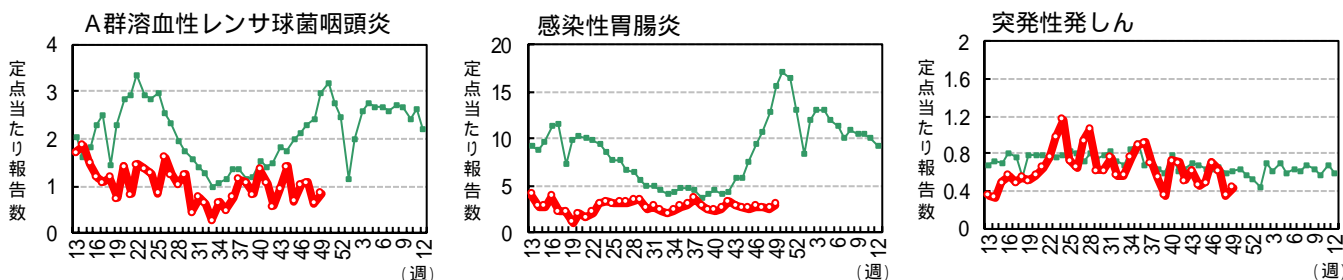
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.8	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 3.0	増加。松山市保健所、中予保健所、宇和島保健所で増加。
突発性発しん	➡ 0.4	横ばい。

解析評価委員のコメントから

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予] 横ばいです。たまにみられます。 [中予] 横ばいです。 [南予] 発生はありません。
- 感染性胃腸炎 : [東予] やや減少しています。 [中予] 増加しています。 [南予] 増加傾向です。
- 突発性発しん : [東予] 横ばいです。 [中予] 横ばいです。 [南予] 少数発生してきました。

過去30週の動向 (🔴 : 過去30週の動向、🟢 : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

- 愛媛県内におけるインフルエンザの発生状況 -

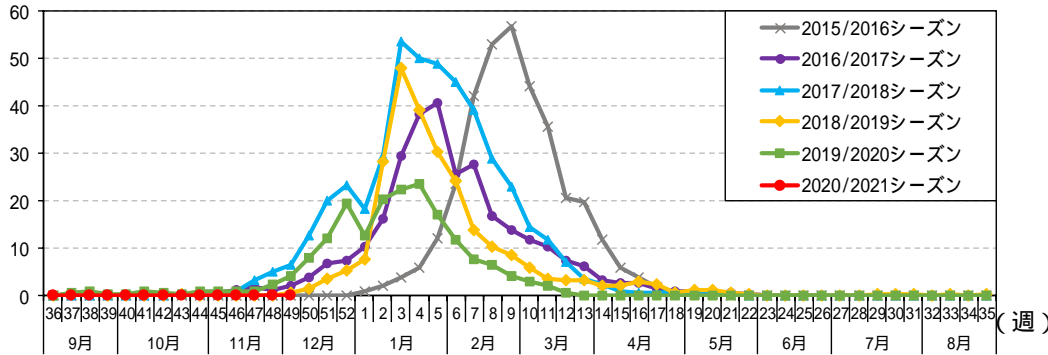
令和2年12月9日現在

今シーズン（2020年第36週以降）県内の定点医療機関からのインフルエンザ患者の報告数はわずかで、全国でも同様に患者報告数が例年に比べて少ない状態が続いています。過去10シーズンのインフルエンザの流行の開始（定点当たり報告数1.0人以上）は第41週（10月上旬）から翌年第2週（1月中旬）までと、シーズンにより大きく差があります。今シーズンはまだ患者の報告が少ない状態ですが、これから急に増える可能性もありますので注意が必要です。感染予防のため、咳エチケットや外出後の手洗いなどを心がけましょう。また、ワクチン接種は重症化を予防する効果があります。接種についてはかかりつけ医等の医療機関にご相談ください。発熱等の風邪症状がある場合は、新型コロナウイルス感染症の可能性もありますので、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター（089-909-3483）」に電話相談し、案内に従って受診してください。

過去10シーズンの流行開始週

シーズン	流行の開始
2010/2011	第1週
2011/2012	第49週
2012/2013	第52週
2013/2014	第51週
2014/2015	第47週
2015/2016	第2週
2016/2017	第46週
2017/2018	第47週
2018/2019	第50週
2019/2020	第41週

(人) 愛媛県インフルエンザ定点当たり報告数 過去5シーズンとの比較



病原体検出情報

令和2年12月8日現在

第47週に松山市で採取されたA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体からA群溶血性レンサ球菌が1例検出されました。T血清型別はTB3264型でした。

過去5週 検出病原体

(2020年11月2日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
47	11/16～11/22	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2020						合計
検出病原体		6	7	8	9	10	11	
ウイルス	コクサッキーA4				1			1
	コクサッキーA10					1	1	2
	ライノ			1				1
ウイルス計				1	2	1		4
細菌	サルモネラO7						1	1
	A群溶レン菌		1	1			1	3
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	1		1				2
細菌計		1	1	2		1	1	6

臨床診断別検出結果 (2020年9月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	合計
コクサッキーA4				1	1
コクサッキーA10			1	1	2
ウイルス計			1	2	3
サルモネラO7		1			1
A群溶レン菌	1				1
細菌計	1	1			2

注) 表中の検出数は12月8日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第49週 (2020.11.30 ~ 12.6)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数																									
保健所別	四国中央						6		1						-	-									四国中央
	西条					4	21	1				3	4	1											西条
	今治					5						5					4								今治
	松山市				1	9	67	8	8			3	2	1				-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予						13	8	1			1					1									中予
	八幡浜						3	2			2	2				4									八幡浜
宇和島							5		1		2														宇和島
	愛媛県				1	31	110	12	2		16	8	2			9									愛媛県
週推移	1週前				7	23	94	9			13	7	1			12									1週前
	2週前				1	40	99	14	2		23	6	2			9									2週前
	3週前	1			4	38	100	5	1	1	26	4	4			2									3週前
年齢別	0-5ヶ月																								0
	6-11ヶ月						8				4	1													1-4
	1				1	4	16		2		11	4													5-9
	2					3	6				1	3													10-14
	3						9																		15-19
	4					6	7						1												20-24
	5					1	13																		25-29
	6					2	5	3																	30-34
	7					2	8	1								1									35-39
	8					8	6	3																	40-44
	9					3	3									1									45-49
	10-14						20	5																	50-54
	15-19					1	1																		55-59
	20-29 ⁵⁾					1	8																		60-64
30-39																								65-69	
40-49																								70-	
50-59																	1								
60-69																	1								
70-79 ⁶⁾																	1								
80-																	3								

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-			2.0	.3							-	-									四国中央	
	西条	-	-		.7	3.5	.2				.5	.7	.2											西条	
	今治	-	-		1.0						1.0					4.0								今治	
	松山市	-	-	.1	.8	6.1	.7				.3	.2	.1					-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-		3.3	2.0	.3				.3					1.0									中予
宇和島		-	-			.8	.5				.5	.5			4.0									八幡浜	
		-	-			1.3	.3				.5													宇和島	
愛媛県	-	-	.0	.8	3.0	.3	.1			.4	.2	.1			1.1									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は12月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2020年 第48週 (2020.11.23～11.29)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点								眼科定点		基幹定点							四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		1) インフルエンザ(入院)
	迅速検査A型	迅速検査B型																				
四国中央				1		6					1	1		-	-							四国中央
西条				1	4	26	3				6	3			1							西条
今治				2	4	1	3				1				2							今治
松山市				3	9	49	2				5	2			1	-	-	-	-	-	-	松山市
中予					6	3							1									中予
八幡浜						8	1					1										八幡浜
宇和島						1									8							宇和島
愛媛県				7	23	94	9			13	7	1			12							愛媛県
1週前				1	40	99	14	2		23	6	2			9							1週前
2週前	1			4	38	100	5	1	1	26	4	4			2							2週前
3週前				1	6	25	6	1	2	18	2	1			2							3週前
年齢別				1		3				3	3											年齢別(基幹定点疾患)
0-5ヶ月																						0
6-11ヶ月						10				6	3											1-4
1				3	1	4				2	1											5-9
2					2	9				2												10-14
3					1	12	1				1											15-19
4					4	6					1											20-24
5					3	3					1			1								25-29
6					1	2	3	4			1	1										30-34
7					1	2	3	4														35-39
8					1	1	24	1														40-44
9					1	1	3															45-49
10-14					1	7																50-54
15-19															1							55-59
20-29 ⁵⁾															2							60-64
30-39																						65-69
40-49															1							70-
50-59															2							
60-69															1							
70-79 ⁶⁾															2							
80-															5							

定点当たり報告数

四国中央	-	-	.3	2.0		.3	.3			-	-											四国中央
西条	-	-	.2	.7	4.3	.5			1.0	.5				1.0								西条
今治	-	-	.4	.8	.2	.6			.2					2.0								今治
松山市	-	-	.3	.8	4.5	.2			.5	.2				.3	-	-	-	-	-	-		松山市
中予	-	-		1.5	.8							.3										中予
八幡浜	-	-			2.0	.3					.3			8.0								八幡浜
宇和島	-	-			.3																	宇和島
愛媛県	-	-	.2	.6	2.5	.2			.4	.2	.0			1.5								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は12月2日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2020年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メキシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	2		2										3			四国中央
	西条	2	1	1	10	9	1	6	6		2	2					西条
	今治	2	2		1	1					2	2				1	今治
	松山市	1	1		1		1							-	-	-	松山市
	中予	2	1	1							1	1		1			中予
月推移	八幡浜 宇和島	2	2											2			八幡浜 宇和島
	愛媛県	11	7	4	12	10	2	6	6		5	5		6		1	愛媛県
	1月前	3	1	2	1	1		2	2					4			1月前
	2月前	11	6	5	1	1		1	1		1	1		8			2月前
	3月前	6	4	2	3	3					2	1	1	13			3月前
年齢別	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14													1			10-14
	15-19																15-19
	20-24	3	2	1													20-24
	25-29	3		3							1	1					25-29
	30-34										1	1					30-34
	35-39	1	1		1	1		1	1		1	1					35-39
	40-44	2	2		2	1	1	1	1		1	1					40-44
	45-49				1	1		1	1		1	1					45-49
	50-54	1	1		4	4					1	1					50-54
	55-59				1	1		3	3								55-59
	60-64	1	1								1	1		1			60-64
65-69													1			65-69	
70-				3	2	1							3		1	70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.0		2.0										3.0			四国中央
	西条	1.0	.5	.5	5.0	4.5	.5	3.0	3.0		1.0	1.0					西条
	今治	2.0	2.0		1.0	1.0					2.0	2.0				1.0	今治
	松山市	.3	.3		.3		.3							-	-	-	松山市
	中予	2.0	1.0	1.0							1.0	1.0		1.0			中予
愛媛県	八幡浜 宇和島	2.0	2.0											2.0			八幡浜 宇和島
	愛媛県	1.0	.6	.4	1.1	.9	.2	.5	.5		.5	.5		1.0		0.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月9日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2020年 第47、48週 (2020.11.16 ~ 11.29)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
愛媛県	.0		.0	1.1	2.7	.4	.1		.6	.2	.1		1.1					
近畿県	香川県		.4	.4	3.0	.1	.6	.0	.4	.7	.1							
	徳島県	.1	.2	.3	1.7	.1	.0		.5	.3	.0						.1	
	高知県		.0	.9	1.3	.4	1.3		.3	.7	.1					.1	.1	
47 全 国	.0	.1	.3	.8	2.4	.2	.1	.0	.4	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1	
週	北海道	.0	.0	.4	1.2	.9	.3	.0	.0	.3	.0	.0	.1				.3	
	東北	.1	.2	.9	2.4	.2	.1	.0	.5	.2	.0		.2	.0	.0	.0	.0	
	関東	.0	.0	.2	.6	2.1	.2	.0	.0	.5	.0	.1	.3	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	.0	.3	1.1	2.0	.3	.0	.0	.4	.1	.0		.2	.0		.0	.0	
	東海	.0	.2	.6	1.7	.2	.0	.0	.4	.0	.0		.2					
	近畿	.0	.0	.3	.7	2.1	.2	.0	.0	.4	.3	.0	.0	.2		.1		
	中国四国	.0	.0	.2	.7	2.1	.2	.4	.0	.4	.3	.1		.3		.0	.1	
	九州沖縄	.0	.7	.4	1.4	5.2	.3	.5	.0	.7	.2	.1		.3	.0	.0	.1	

(11.25集計)

愛媛県		.2	.6	2.5	.2			.4	.2	.0		1.5					
近畿県	香川県		.5	.4	2.4	.1	.4		.8	1.4	.2		.2				
	徳島県	.0	.0	.1	1.8	.2	.0	.0	.3	.3	.1				.1	.1	
	高知県		.0	.4	1.4	.1	2.3		.3	.2	.1						
48 全 国	.0	.1	.2	.6	2.1	.2	.1	.0	.4	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
週	北海道	.0	.3	.9	.8	.3			.2		.0		.1			.1	
	東北	.0	.1	.2	.7	2.2	.3	.1	.0	.5	.1	.1	.2	.0	.0	.1	
	関東	.0	.0	.1	.4	1.8	.2	.0	.0	.4	.0	.1	.0	.2	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	.0	.3	.8	2.2	.2	.0	.0	.4	.1	.0	.1		.0	.1	
	東海	.0	.0	.2	.5	1.4	.1	.0		.3	.0	.0	.0	.2	.0	.0	
	近畿	.0	.0	.2	.5	1.9	.2	.0	.0	.3	.2	.0	.0	.2	.0	.0	
	中国四国	.0	.0	.3	.6	2.0	.1	.4	.0	.3	.4	.0	.3		.0	.0	
	九州沖縄	.0	.7	.4	1.3	4.2	.3	.4	.0	.5	.1	.1	.2	.0	.0	.0	.1

(12.2集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

